

事業報告

概要

平成22年度は、八千代市の指定管理2期目の2年目となり、市の主要な文化・スポーツ施設を管理運営する団体として、施設の適切な管理運営と様々な文化・スポーツ事業を行ってまいりました。公益法人制度改革への対応については、これまで本市の文化・スポーツ行政の一翼を担ってきた当財団の役割や目的について検討した結果、公益財団法人への移行方針が機関決定なされました。また、23年度予定の市民会館リニューアル工事では、改修内容について市民に愛される施設となるよう、市担当課との間で積極的な意見交換が出来ました。市民体育館では「ゆめ半島千葉国体」のバスケットボール（女子）の会場となり、大会の成功に貢献することができました。そしてなんとといっても年度末に発生しました東日本大震災では、今まで経験したことのない揺れを感じ、施設の天井の一部落下などの被害があり、計画停電の影響もあって施設の貸出や利用者の対応に苦慮いたしましたが、利用者にはけが人が出なかったのが幸いでありました。なお、この地震により、管理施設全体で約900件の利用に影響が生じました。

施設管理運営事業であります。長年培われた経験と実績を活かし、利用者の多種多様な要望に応えながら、文化施設・スポーツ施設併せまして、延べ約59万人の方に利用していただくことができました。また、老朽化した施設を安全で快適な利用ができるよう、様々な環境整備を行いました。

自主事業におきましては、健康で潤いある生活の実現の一助となるよう事業を文化・スポーツともそれぞれの施設の規模や特徴を活かして実施いたしました。

文化事業では、伝統芸能からクラシック音楽、ポピュラー系など幅広いジャンルの公演を実施し、多くの市民の方に楽しんでいただきました。「市民芸能祭」では、出演者として舞台に立った市民から感動の声をいただくことができました。「やちよ音楽コンクールピアノ部門」では、将来性ある若手ピアニストが全国から集まり、その技量を競い合いました。しかしながら、地震の影響により「入賞者演奏会」が中止になったことは残念でした。10周年記念となる「八千代平和事業」では、過去の活動を紹介しながら講演や演奏会を通して平和への思いを届けました。

スポーツ事業では、各種教室事業や共催及び連携事業などを実施いたしました。継続して実施しているシルバー健康体操教室とバドミントン教室では、定員を上回る応募があり参加者は抽選となることもありましたが、参加者には大変満足していただくことができました。八千代市体育協会と共催により実施した「スポーツフォーラム」では、千葉国体バスケットボール成年女子の部で優勝した千葉県代表チームの中から、八千代中学校出身の選手に出演いただき、会場は大いに盛り上がりました。

また、受託事業として行いました「ニューリバーロードレースin八千代」では職員一丸となって取り組み、昨年同様4,000名以上のエントリーを受け、大会を成功裏に終えることができました。

I 自主事業

市民文化の創造及び地域文化の向上並びに市民スポーツの活性化に寄与するため、様々な自主事業を実施いたしました。文化事業においては、良質な舞台芸術の提供をする鑑賞事業と、市民自らが文化創造の担い手となる市民文化創造事業、八千代市や市民実行委員会と協力して行う普及啓発事業などを実施し、芸術文化活動の振興に取り組みました。また、スポーツ施設の自主事業につきましては、シルバー健康体操教室、女性フットサル教室、バドミントン教室の3事業を実施し、多くの市民がスポーツを楽しめる機会と場の提供に努めました。

1 文化事業

(1) 鑑賞事業

著名なアーティストによるコンサートとして、「高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト」と「南こうせつコンサート」を実施しました。毎年恒例となっている新春寄席では、桂三枝独演会を初めて実施し、いずれも大好評を得ることができました。

また、興業団体との共催公演では多種多様な舞台芸術を提供できるよう連携を図り市民ニーズに応えました。

No.	公演日	公演名	会場	入場者 (人)
1	H22. 9. 4	高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト	市民会館 大ホール	1,220
2	H22. 12. 11	南こうせつコンサートツアー2010～おいち ゃんはまた歌う～	市民会館 大ホール	942
3	H23. 1. 30	新春寄席「桂三枝 独演会」	市民会館 大ホール	1,102
4	H22. 4. 11	興行者との共催公演 (1) 二代目高橋竹山津軽三味線コンサート 2010 主催者/R0-On 労音東葛センター	市民会館 大ホール	614
	H22. 5. 23	(2) 鼓童 ONE EARTH TOUR 主催者/旬音楽工房キャップス		870
	H22. 5. 29	(3) 三人娘メモリアルコンサート 主催者/R0-On 労音東葛センター		1,104
	H22. 6. 17	(4) ペレス・プラード楽団八千代公演 主催者/株伊藤音楽事務所		771
	H22. 7. 14	(5) 市川亀治郎×三響會特別公演 ～伝統芸能の今～ 主催者/全栄企画株		1,352
	H22. 7. 23	(6) Summer Gospel Night 2010 ～The Glory Gospel Singers from New York ～ 主催者/株テイト・コーポレーション		682

H22. 11. 20	(7) ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー 主催者／(株)光藍社	416
H23. 1. 23	(8) 華麗なるウィンナーワルツの祭典 主催者／(有)音楽工房キャップス	521
H23. 2. 28	(9) さだまさしスーパーアコースティックアンコール予感+ 主催者／(株)エニー	1,194
H23. 3. 10	(10) 谷村新司トーク&ライブキャラバン ～ココロの学校～ 主催者／R0-0n 労音東葛センター	1,085
計		11,873

(2) 市民文化創造事業

市民参加の機会を提供するため事業を実施しました。「フレッシュアーティストコンサート」では、市内在住のピアニスト角野隼人さん(中学生)と松浦弘樹さん(高校生)がプロのヴァイオリニスト郷古廉氏と共演し観客からも好評を得ることができました。才能ある若きピアニストの発掘と文化の街八千代のイメージアップを図るため「第19回やちよ音楽コンクールピアノ部門予選・本選」を実施しました。アマチュアミュージシャンの祭典として実施してきた「やちよミュージックフェスタ」は、規模を縮小した内容で「YMF プレゼンツ in 八千代台文化センター」として実施しました。

市民団体との共催事業については、創造性の高い事業や文化活動を積極的に支援いたしました。八千代交響楽団による「第69回市民コンサート」では、会場への入場制限をするほどの来場者があり、未就学児も入場できるファミリーコンサートとして多勢の市民に楽しんでいただきました。

No.	公演日	公演名	会場	入場者(人)
1	H22. 7. 18	第16回千葉県子ども合唱フェスティバル	市民会館 大ホール	1,120
2	H22. 10. 23	クラシックシリーズコンサートVOL. 39 角野隼人・松浦弘樹・郷古廉フレッシュアーティストコンサート	勝田台文化センター	198
3	H22. 10. 31 11. 3	第37回市民芸能祭	市民会館 大ホール	750
4	H22. 11. 20 21	第19回やちよ音楽コンクール・ピアノ部門予選	勝田台文化センター	110
	H23. 1. 8	本選		81

5	H23. 1. 29	YMF プレゼンツ in 八千代台文化センター	八千代台文化センター	209
6	H22. 5. 16	市民団体との共催公演 (1) 第5回浜渦勝子おしゃべりヴァイオリンコンサート 主催者／浜渦勝子コンサートの会	勝田台文化センター	262
	H22. 6. 13	(2) 第69回市民コンサート 主催者／八千代交響楽団	市民会館 大ホール	1,260
	H22. 7. 4	(3) 劇団かかし座「長靴をはいたねこ」 主催者／NPO 法人子どもネット八千代	市民会館 大ホール	395
	H22. 7. 4	(4) 八千代パリ祭 主催者／八千代パリ祭実行委員会	市民会館 小ホール	441
			計	4,826

(3) 普及啓発事業

「県民の日記念コンサート」では、八千代市合唱協会加盟4団体のコーラスと、八千代市出身のピアニスト藤井隆史氏が白水芳枝氏とともに結成した「ピアノデュオ ドゥオール」が共演しました。勝田台ステーションギャラリーにおいて実施した「八千代平和事業10年のあゆみ」では、これまで実施してきた内容をポスターや写真で展示し、事業の内容を大きくアピールする機会を得ることができました。また、市民会館大ホールで実施した「平和・きのうきょうあした」では、広島平和文化センター理事長スティーブン・リーパー氏の講演や、広島で被爆したピアノをジャズピアニストの河野康弘氏が演奏するなど、それぞれの平和への願いを訴えました。

No.	公演日	公演名	会場	入場者(人)
1	H22. 6. 12	第22回県民の日記念コンサート	市民会館 大ホール	550
2	H22. 6. 30 ～7. 2	八千代平和事業10周年記念 (1) 10年のあゆみ	勝田台ステーションギャラリー	208
	H22. 9. 11	(2) 平和事業コンサート 『平和・きのうきょうあした』	市民会館 大ホール	437
			計	1,195

(4) 後援事業

市民文化団体等からの要請を受け、次の事業を後援いたしました。

No.	公演日	公演名	主催者	会場	入場者 (人)
1	H22. 4. 18	八千代少年少女合唱団 第33回定期演奏会	八千代少年少女 合唱団	市民会館 大ホール	1,122
2	H22. 6. 26 27	第14回鼓組夜祭	八千代高等学校 鼓組	市民会館 大ホール	2,100
3	H22. 7. 30	わたしたちのサマーコン サート2010	文化・芸術・わたし たちのまちづくり	佐倉市民 音楽ホール	517
4	H22. 10. 3	アニバーサリーコンサ ート	ヨシダ音楽学院	勝田台文化 センター	250
5	H22. 12. 19	わたしたちのクリスマス コンサート2010	文化・芸術・わたし たちのまちづくり	勝田台文化 センター	291
6	H23. 1. 30	コール八千代 第1回演奏会	コール八千代	勝田台文化 センター	326
				計	4,606

2 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

平成22年度は、市民体育館が千葉国体の会場となっていたこともあり、前年度から引き続いてのシルバー健康体操教室、女性フットサル教室、バドミントン教室の計3事業のみの実施となりました。シルバー健康体操教室とバドミントン教室については、定員を上回る応募があり参加者は抽選となることもありましたが、参加者には大変満足していただくことができました。女性フットサル教室については、平成18年度から実施してまいりましたが、年々参加人数が頭打ちとなり、平成22年度前期に参加いただいた方には大変満足していただけたのですが、後期は想定人数に達する見込みがたたなかったため、残念ながら中止となりました。しかしながら、この5年間でフットサルという競技を女性の方を中心に広めることができたと思っております。今後は、フットサルに代わる新しい競技の教室を考えてまいります。

No.	実施日	行事名	会場	参加者 (人)
1	H22. 4.11 & 18 5. 9 & 23 6. 6 & 13 7.18 & 25 8. 8 & 15 9. 5 & 12	シルバー健康体操教室 (前期・全12回)	市民体育館 第1武道室	909
	10. 3 & 10 11.21 & 28 12.12 & 26 H23. 1.16 & 23 2. 6 & 27 3. 6 & 4/2	(後期・全12回)		
	※当初3/20の予定でしたが震災の影響により 日時、会場を変更して実施いたしました。		小計	1,896
			計	
2	H22. 5.7&14&21	女性フットサル教室 (全3回)	市民体育館 主体育室	23
3	H22. 6.10&17&24 7.1	バドミントン教室 (前期・全4回)	市民体育館 主体育室	222
	H23. 2.17 & 24 3. 3 & 10	(後期・全4回)		
			小計	
		計		2,318

(2) 共催及び連携事業

共催事業として、5月に「第22回八千代市ウォークラリー大会」を、2月に「八千代市スポーツフォーラム～優勝への道のり～」を実施いたしました。八千代市スポーツフォーラムでは、2010年千葉国体バスケットボール成年女子の部で優勝した千葉県代表チームの中から、八千代中学校出身の杉山仁美選手と三木清香選手に参加いただき、会場は大いに盛り上がりました。

No.	実施日	行 事 名	主 催 者	会 場	参加者 (人)
1	H22. 5. 16	第 22 回八千代市ウォークラリー大会	八千代市レクリエーション協会	多目的広場 他	421
2	H23. 2. 11	八千代市スポーツフォーラム「優勝までの道のり」	八千代市体育協会	市民会館 小ホール	249
				計	670

3 情報事業

(1) 広報事業

財団が行う事業内容等を広くお知らせするため、財団情報紙「森の詩」の発行やホームページに掲載しました。

また、「広報やちよ」等での情報提供などにより広報に努めました。

(2) フレンド事業

財団フレンド会員の特典として、自主事業のチケット優先予約や入場料割引、財団情報紙「森の詩」郵送など各事業公演のPRを行い、観客の増員に努めました。

〔平成23年3月31日現在の会員件数〕

S会員	23件	(市内 14件)	市外 9件)
A会員	322件	(市内 240件)	市外 82件)
合計	345件	(市内 254件)	市外 91件)

II 施設管理運営事業

市民会館、文化センターをはじめとする文化施設や市民体育館、野球場などの有料スポーツ施設の運営につきましては、こまめな施設補修を行い利用者が安全で快適に利用できるように配慮しました。それぞれの施設の特徴を活かした利用しやすい施設として、建物や諸設備の適切な維持管理を行い、その機能が存分に生かせるように心がけました。施設の貸出業務につきましては、地域交流の場を提供するための役割と捉え、効率的な運営と適正な人員配置に努めました。

また、23年度より導入される新施設予約システムでは、利用者に支障をきたすことのないよう、研修の機会を多く設けるなど、窓口を担当する臨時職員を含め全職員が共通理解に努めました。

1 文化施設の管理運営

文化施設の運営につきましては、長年培われた経験と実績を活かし、利用者の多種多様な要望に応じてまいりました。八千代市市民会館、八千代台文化センター、

勝田台文化センターのホール利用につきましては、利用者と来館者の安全第一を最優先に、催し物が円滑に終了できるよう配慮いたしました。舞台づくりや演出の助言、舞台設備の操作や利用指導を行い、成功裏に導くことにより、利用者満足度の向上に努めました。

また、震災の影響により変則的な貸し出しとなった年度末においては、情報収集や市担当課との連携を強化し、常に利用者の安全を考えた運営を行いました。

(1) 施設及び設備の維持管理

建物や機器の経年劣化が著しく、不具合が生じやすい状態にある市民会館は、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設及び設備の維持管理について市と密接に協議しながら対応いたしました。勝田台文化センターでは、耐用年数を過ぎている舞台吊物のワイヤーロープ交換を行うなど安全面を重視した環境整備に努めました。なお、3月11日に発生した東日本大震災においては、市民会館舞台にコンクリート片が落下するなどの被害が生じましたが、現状把握と安全確認に努めました。文化センターにつきましては、特に破損箇所はありませんでした。

また、有資格者による業務等については委託いたしました。

(2) 文化振興事業

文化振興事業として次の事業を実施いたしました。

No.	実施日	行事名	会場	入場者 (人)
1	H22. 6. 27	県民の日記念行事 第29回合同発表会人形劇まつり	八千代台文化センター	387
2	H22. 8. 21 ～10. 6	八千代市収蔵美術品展	星襄一版画 展示室	283
3	H22. 10. 30 ～11. 5	市民文化祭 市民美術展	勝田台文化 センター	1,609
4	H22. 11. 12 ～11. 14	市民文化祭 手工芸展	八千代台文 化センター	458
5	H23. 1. 15 ～1. 17	第17回新春八千代市書道会展	勝田台文化 センター	878
			計	3,615

(3) 利用状況

文化施設の利用状況は、次のとおりです。

区 分		利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用者数 (人)
市民会館	大ホール	168	187	1,440	95,290
	小ホール	147	166	1,180	30,585
	会議室等	275	1,215	6,227	35,517
	小計		1,568	8,847	161,392
八千代台文化センター		283	606	2,305	28,158
勝田台文化センター	ホール	206	247	1,567	30,157
	音楽室	265	372	2,064	11,320
	展示室	248	337	1,998	20,215
	スタジオ	221	379	1,136	1,710
	ステーションギャラリー	291	67	3,492	47,836
	小計		1,402	10,257	111,238
星裏一版画展示室					1,958
合計					302,746

(4) 使用料等収納状況

文化施設の使用料等は、市との委託契約に基づき、次のとおり八千代市に納入いたしました。

区分		金額 (円)
使用料	八千代市市民会館	25,006,630
	八千代台文化センター	6,095,588
	勝田台文化センター	10,294,646
	小計	41,396,864
雑入	公衆電話設置管理手数料等	22,634
合計		41,419,498

2 スポーツ施設の管理運営

八千代総合運動公園市民体育館・野球場・庭球場，八千代台近隣公園小体育館，萱田地区公園野球場・庭球場，そして平成 22 年度より再開した村上第 1 公園庭球場など有料公園施設の指定管理者の指定を受け，市民をはじめとする利用者が，安全かつ快適にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めました。

(1) 施設及び設備等の管理

施設及び設備の機能を良好に保つため，建物や諸設備の日常点検及び定期点検等を実施しました。また，9月の「ゆめ半島千葉国体」の開催にあたっては，環境美化に努め，各設備についても再点検いたしました。なお，3月11日に発生した東日本大震災においては，市民体育館及び総合運動公園野球場等に天井一部落下などの破損が生じましたが，市担当課と協力して早期修復に努めました。

(2) 利用状況

有料公園施設の利用状況は，次のとおりです。

区分		利用件数(件)		利用者数(人)	
		団体	個人	団体	個人
市民体育館	主体育室	1,526		64,730	6,486
	第1武道室	838		26,981	428
	第2武道室	573		14,375	605
	第3武道室	312		5,765	1,402
	トレーニング・ルーム	15		2,500	11,028
	小体育室	31		5,010	9,650
	小計	3,295		119,361	29,599
公園小体育館 八千代台近隣	アリーナ	471		5,917	435
	柔道場	503		5,072	204
	トレーニング室	70		378	191
	小計	1,044		11,367	830
野外施設	総合運動公園野球場	195		28,068	
	萱田地区公園野球場	271		11,193	
	総合運動公園庭球場	83	9,108	4,206	48,029
	萱田地区公園庭球場		1,802		8,168
	村上第一公園庭球場	2	2,879	80	14,063
	小計	551	13,789	43,547	70,260
合計		4,890	13,789	174,275	100,689

Ⅲ 受託事業

市生涯学習部門の受託事業として、「釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会」「ニューリバーロードレース in 八千代」、「睦スポーツ広場管理業務」を実施しました。

「ニューリバーロードレース in 八千代」については、昨今のマラソンブームもあり参加者は昨年同様4,000名を超え、八千代の冬の一大イベントとして定着してまいりました。「釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会」については、平成22年度は釧路市を会場として行われましたが、新しくオープンした道東地区最大の規模を誇る「湿原の風アリーナ」でのミニバスケットボール大会をはじめ、各会場で熱戦が繰り広げられました。

No.	事業名	実施日等	会場等	参加者(人)
1	釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会	H22. 8. 6 ～8. 9	釧路市	83
2	第13回ニューリバーロードレース in 八千代	H22. 12. 5	総合運動公園 他	4,156
3	睦スポーツ広場管理業務	H22. 4. 1～ H23. 3. 31	睦スポーツ広場	10,099
			計	14,338